

出張講義

医療・
福祉

これからの医療が行く先は？－日本の50年後を考えて－

担当教員：星 雅丈 准教授

「医療」は高校生の皆さんにとってほとんど馴染みのない世界でしょうが、病院のお世話になる日は誰にも必ず来るものです。人々が家庭をかまえる時に重要視することは、今も昔も、「子供が学校に通えるか」と「医療を受けられるか」だと言われています。医療が社会に必要不可欠であるということは、50年後になっても変わらないでしょう。

皆さんが生まれる少し前の1990年頃から、社会が大きく変わり始めました。日本の医療はその影響を大きく受け、現在の様々な問題につながっています。その問題の要因は何だったのでしょうか？ 解決策はあるのでしょうか？そして、日本の医療はこれからどの方向に進もうとしているのでしょうか？

これらのことを分かりやすく解説しながら、医療の世界でこれから求められる「人材」について、日本の将来を担う皆さんと一緒に考える時間にしたいと思います。そして、医療に係る仕事は様々なことを、ぜひ皆さんに知っていただきたいと思います。

- 受講人数の目安：3～50人
- 所要時間の目安：45～90分
- 高校でご準備いただきたいもの：スライドが投影できる場所（白い壁でも結構です）、黒板あるいはホワイトボード